

7. 予定

- 15:30 警戒艇（はやて）出港
16:10 警戒艇（はやて）現場海面到着 警戒開始
-
- 16:10 中庭集合（クラス毎に整列）、海岸へ移動
16:20 海岸到着（図2 学生配置図に従い整列）
16:25 訓練開始
16:45 訓練終了 帰校
16:55 中庭集合（クラス毎に整列） 総括・講評
17:00 解散

8. 安全対策

- ① 救命信号装置の取り扱い
 - ・各種救命信号装置の取り扱い方法に基づいて行う。
 - ・防火バケツに防火用水を用意し、直ちに使用できるようにする。
 - ・救命装置発射の作業するものは、ヘルメット・安全靴・保護手袋を着用する。
 - ・使用した救命信号装置は、全て回収する。
- ② 警戒船（はやて）
 - ・航行船舶に十分注意し、周辺海域航行船舶の安全を確保する。
- ③ 訓練地域近辺
 - ・訓練中は訓練地域周辺を巡回し、周辺地域住民の安全を確保する。
- ④ 気象
 - ・注意報等の発令に注意し、次の場合は訓練を中止する。
 - (a) 風速 10m/s 以上
 - (b) 視程 1.0mile 以下
 - (c) 波高 3.0m 以上
 - ・風速 8メートル以上で陸向きの場合は、住宅に落ちる可能性があるため、火せん、落下傘付き信号の実演は中止する。
 - ・警戒船の運航可否については船長が判断をする。
(警戒船が出港できなくなった場合、火せん、落下傘付き信号の実演は中止する)
- ⑤ 緊急対応
 - ・緊急時は直ちに応急措置を講じる。
 - ・緊急時の連絡系統により、関係各署へ速やかに連絡する。(別紙 I)

9. 訓練中止の場合

- ① 体育館にて信号装置の取扱説明会を実施する。(実演は中止)
- ② 東京空港事務所 (050-3198-2865) へ連絡する。